



334複合地区スローガン

成じて臨む
変革の能動者たらん

334-B地区スローガン

地域と共に 咲こう
咲かそう ライオンズの花

岐阜西ライオンズクラブスローガン

一致団結！地域に奉仕で貢献しよう！

2023年 3月 第二例会 986回

3月28日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

例会プログラム

第986回 花見例会

- | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|-------|
| 1 開会ゴング | 司 会 | L.綾城 |
| 2 国歌斉唱並びにライオンズヒムの歌合唱 | 会 長 | L.井ノ浦 |
| 3 ゲスト及びビジターの紹介 | | L.堀 |
| 認定特定非営利活動法人
ぎふハチドリ基金 理事長 川合宗次 様 | | |
| 4 慶祝行事(結婚祝) | | L.井ノ浦 |
| 5 アワードの贈呈 | | L.井ノ浦 |
| 6 会長挨拶 | | L.井ノ浦 |
| 7 ヤングケアラー支援金の贈呈 | | L.井ノ浦 |
| 8 ご挨拶 | 認定特定非営利活動法人
ぎふハチドリ基金 理事長 川合宗次 様 | |

< 食 事 >

- | | |
|---------------|-------------|
| 9 幹事報告 | L.森田 |
| 10 各委員会報告 | |
| 11 テールツイスター登場 | TT L.今尾 |
| 12 出席報告 | 出席大会委員 L.松葉 |
| 13 会計報告 | 会 計 L.西本 |
| 14 閉会ゴング | L.井ノ浦 |

会長・幹事報告

第986回 幹事報告

- 334-B地区緊急援助資金より トルコ地震被災者への支援として会員数2,660名×\$10=\$26,600(3,457,222円)が送金され、岐阜西ライオンズクラブとして、44名×\$10=\$440(57,188円)拠出されました。また、2月26日に実施された3ゾーン合同の募金活動で集まった180,308円は、ゾーンからLCIFを通じて被災地に届けられ、1クラブ20,019円の寄付額でした。
- 3月17日(金)企業献血が(株)アイ・ドゥーにおいて実施されました。ご参加された方、献血を呼びかけて頂いた方、ご協力誠にありがとうございました。
- 4月1日(土)岐阜市内8ライオンズクラブ合同アクティビティの献血キャンペーンが、柳津カラフルタウンにて岐阜伊奈波ライオンズクラブホストにより開催されます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
- 4月2日(日)岐阜南ライオンズクラブ結成65周年記念会が岐阜グランドホテルにて開催され、会長L.井ノ浦、幹事L.森田の2名が出席しお祝い申し上げます。

会計報告

ドネーション	8人	金額	60,000円
ファイン	1人	金額	3,000円
Boxファイン		金額	6,901円
合計	9人	金額	69,901円

出席報告

会員数	44人
出席数	41人
出席率	93.1%

次回例会案内

日 時: 4月11日(火)12:15から
場 所: ホテルグランヴェール岐山
例会名: 通常例会

慶祝行事

結婚祝 3日 L.志智慈朗 3日 L.篠田浩之
24日 L.山田敏夫

会長挨拶

会長挨拶

会 長 L.井ノ浦 健

皆さんこんにちは、本日は花見例会です。

ここ数年桜の開花が早まっているように感じます。今年はちょうど花見例会の時期と満開時期が同じタイミングで嬉しく思います。

新型コロナ対策によるマスクの着用も3月13日より医療機関を受診する際や混雑時の公共交通機関利用時を除いて、屋内・屋外を問わず着用するかどうかは個人の判断が基本となるとなりました。お花見をされる方も増えるかと思いますが、まだまだ朝晩は冷えますので風邪にもご注意ください健康に留意いただければと思います。

また先日はL.後藤さとみの事業所で献血が実施されました。L.後藤さとみをはじめご協力いただいた会員の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

本日はL.澤田にもご協力いただき、テーブルにお花を飾ってあります。少しでもお花見気分を味わっていただければ幸いです。



特別記事

アワードの伝達

入会して一年を迎えた会員にガバナーからの感謝状の贈呈

<家族会員>

L.志智龍介
L.棚橋淳子
L.棚橋ふみ子



2021年～2022年度 会員満足度向上アワード
前会長 L.杉野正次郎



ヤングケアラー支援金の贈呈(ハチドリ基金へ)

ぎふハチドリ基金は、地域の力で岐阜の未来(子ども・若者・子育て家族)を支える仕組みです。

若い世代の抱える困難を早い段階で解決しなければ、困難は次の世代にも引き継がれ、マイナスの連鎖を生み続けます。

地域で活動している団体は、公的支援制度のすき間に陥っている人たちに、支援の手をすぐに差し伸べることができます。

ぎふハチドリ基金の仕組みにより、地域の子どもや若者、子育て家庭のために活動する団体が増えたり、支援活動が継続できるようになります。活動が大きくなれば、公的制度の充実にもつながっていきます。

認定特定非営利活動法人

ぎふハチドリ基金 理事長 川合宗次 様

子ども達にこういった支援が本当に必要だと感じております。

児童養護施設に居る15、16才の子どもが家に帰れずにどこに行くのか？結局、その後のフォローとして相談所からの一時保護預かりなどもおこなっています。

また、子ども達の家庭状況の困窮によるヤングケアラー、自身の親からのネグレクト、大変に問題となっています。子供が親から支配され、面倒まで見ている。また障がいがある兄弟の面倒を見ている子どもは成人になってもその影響下にいる。相談のできる場所や、安心できる居場所がすごく大切で、早め早めに手当てをしていくことで、子ども達を一人でも多く救っていきたいと考えます。本日は貴重なお時間をいただき、このような温かい支援のご寄附も賜りまして、誠にありがとうございました。



結婚祝



3日 L.志智慈朗 3日 L.篠田浩之
24日 L.山田敏夫

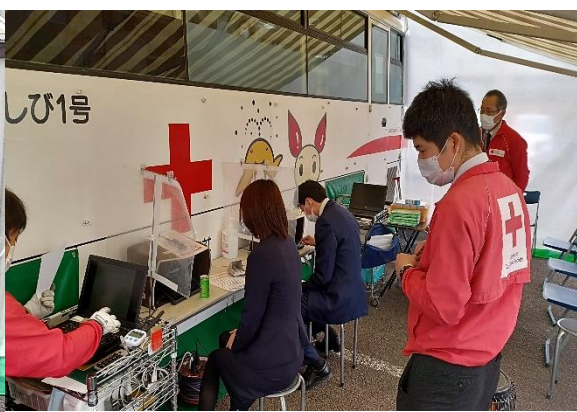
おめでとうございます！

委員会報告

企業献血(株)アイ・ドゥー

臓器ドネーション推進委員長 L.乙部 幸夫

3月17日(金)L.後藤さとみ事業所(株)アイ・ドゥー様において、企業献血を実施しました。
9:00～11:00の間でしたが、献血受付者数15名、400ml献血14名という結果でした。ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。



井ノ浦会長と寄付金を手に
する川合理事長 岐阜市柳ヶ
瀬通のグランヴェール岐山で

◇ヤングケアラー支援に10
万円 岐阜西ライオンズクラ
ブ(ＬＣ)は3月28日、岐阜
市のNPO法人「ぎふハチド
リ基金」に10万円を贈った。
同基金は、困窮する子どもや
若者らの支援団体を助成して
いる。今回の寄付金は、ヤン

あらかると

グケアラーらが利用する県内
の子ども食堂や学習支援など
の事業に対する助成金の原資
になる。この日は市内で贈呈
式があり、同LCの井ノ浦健
会長が同基金の川合宗次理事
長に寄付金を手渡した。

2023年4月1日

中日新聞朝刊